

コプロセッササポートブラケット および電源ケーブルオプション インストール手順

HP ProLiant SL250s Gen8サーバー用



概要

このマニュアルでは、次のIntel Xeon Phi コプロセッサをHP ProLiant SL250s Gen8サーバーに取り付けるための手順について説明します。

- Intel Xeon Phi 5110P (250 W)
- Intel Xeon Phi 7120P (300 W)

電源仕様を確認するには、コプロセッサに付属の資料を参照してください。この情報により、コプロセッサの取り付けに電源ケーブルが必要かどうかを判断します。

サーバー固有のユーザーマニュアルについて詳しくは、HP ProLiant Gen8 Server Management Information Library (<http://www.hp.com/go/proliantgen8/docs>)を参照してください。

© Copyright 2012, 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

Intel®、インテル®およびXeon®はインテルコーポレーションまたはその子会社のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号：712981-192

2013年8月

版数：2



712981-192

キットの内容

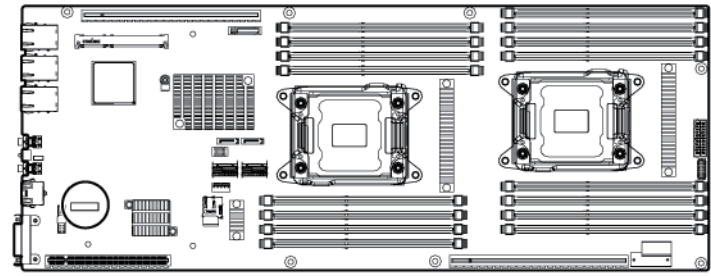
- サポートブラケット (3、フロントおよびリア)
- フロントGPUブラケットマイラー (300 Wコプロセッサ構成時にのみ右側と左側に使用)
- リアGPUケージマイラー (300 Wコプロセッサ構成時のみ使用)
- 電源Yケーブル (2、300 Wコプロセッサ専用)
- T10ネジ (12)
- I/Oブラケット (3)
- 本書

取り付けには、以下の工具が必要です。

- トルクスドライバー (T10)
- プラスドライバー

コプロセッサ取り付けのためのラージBAR 取り付け

システムメンテナンススイッチのポジション9は、PCIe 64ビットBAR (ラージBAR) の機能を制御します。



コプロセッサのオプションを取り付ける前に、システムメンテナンススイッチのポジション9を、次の表で示す設定値に設定します。

コプロセッサモデル	サポートするコプロセッサ数	スイッチ ポジション9設定
Intel Xeon Phi 5110P	1 ~ 3	オン = 有効
Intel Xeon Phi 7120P	1 ~ 2	オン = 有効

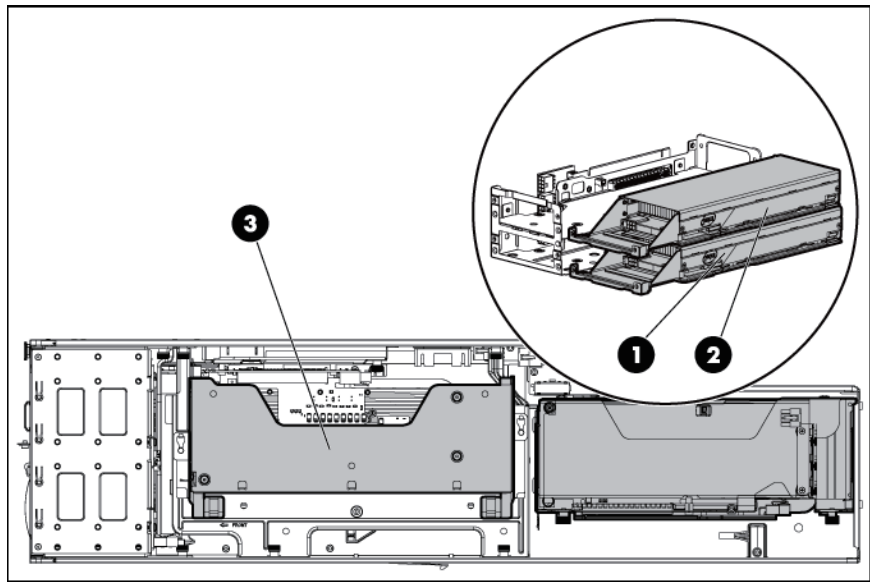
システムボード内蔵のHP Dynamic Smart Array B320i Controllerは、ラージBAR機能をサポートしていません。

ラージBAR機能が有効である場合、システムボードSATA/Mini-SASコネクタへのドライブ接続はサポートされません。取り付けたドライブをストレージコントローラーボードに接続します。

ラージBAR機能をサポートするためのシステムボード内蔵HP Dynamic Smart Array B320i Controllerのシステム最小要件は、バージョンP75 2013. 09 .08です。

GPUの取り付けルール

サーバーにGPUを取り付けるときは、次の取り付けルールを守ります。



注意：適切な冷却を確保するため、GPUケージ内のすべてのスロットに、GPUまたはGPUブラנקが取り付けられていることを確認してください。

- 250 Wコプロセッサ

GPUの数	リアGPUケージ 下側のベイ (PCIe x16 スロット1 = GPU 1)	リアGPUケージ 上側のベイ (PCIe x16 スロット2 = GPU 2)	フロントGPUケージ (PCIe x16 スロット3 = GPU 3)
1 (高 パフォー マンス用途)	GPUブラנק	GPUブラנק	あり
2 (高 パフォー マンス用途)	GPUブラנק	あり	あり
3 (ピアツ ビア用途)	あり	あり	GPUブラנק

- 300 Wコプロセッサ

GPUの数	リアGPUケージ 下側のベイ (PCIe x16 スロット1 = GPU 1)	リアGPUケージ 上側のベイ (PCIe x16 スロット2 = GPU 2)	フロントGPUケージ (PCIe x16 スロット3 = GPU 3)
1 (高 パフォー マンス用途)	GPUブラנק	あり	GPUブラנק
2 (ピアツ ビア用途)	あり	あり	GPUブラנק

取り付けのためのサーバーの準備

警告：表面が熱くなっているため、やけどをしないように、ドライブやシステムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。

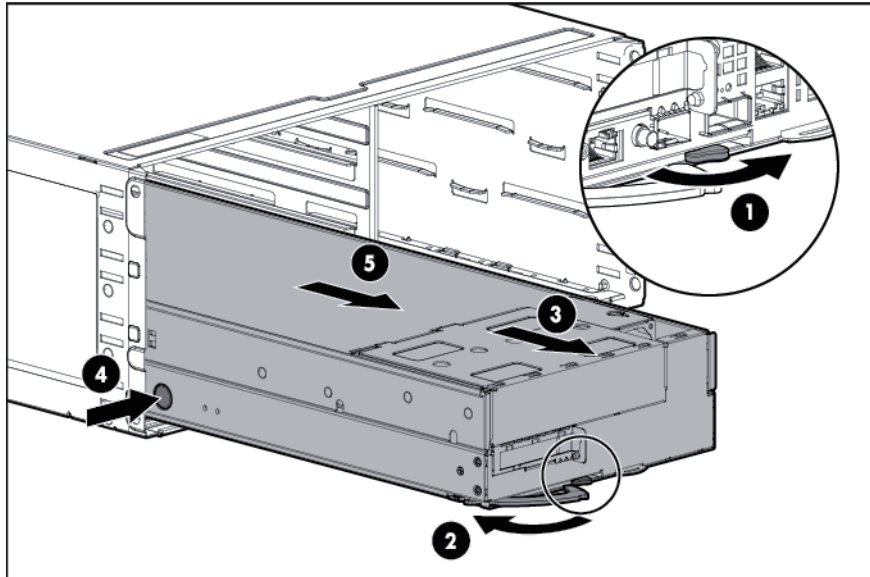
注意：電子部品の損傷を防止するために、正しくアースを行ってから取り付け手順を開始してください。正しくアースを行わないと静電気放電を引き起こす可能性があります。

- サーバーのすべてのデータのバックアップを取ります。

- 電源ボタンを押します。

サーバーの電源が切断され、スタンバイモードに入ります。システム電源LEDが緑色からオレンジ色に変わります。サーバーにはまだ電力が供給されています。

- サーバーをシャーンから取り外します。

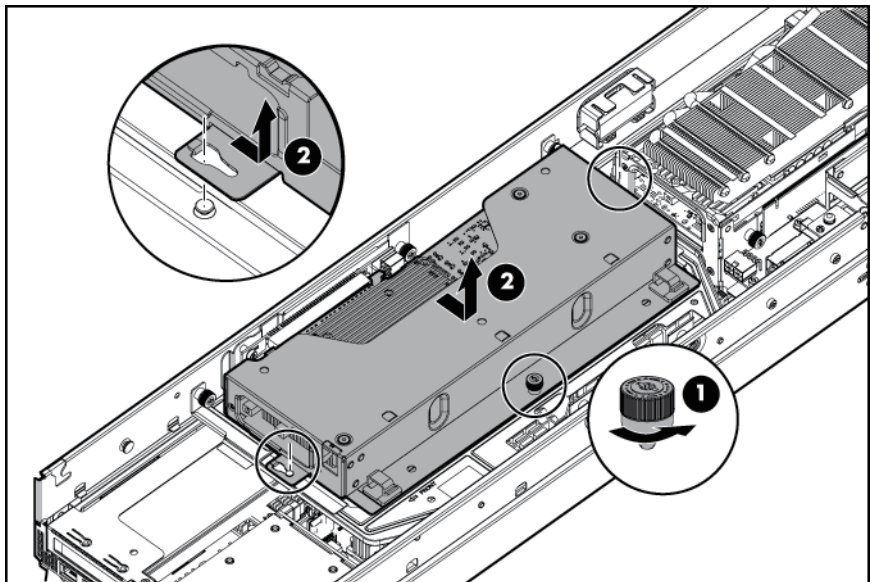


- サーバーを平らで水平な面に置きます。

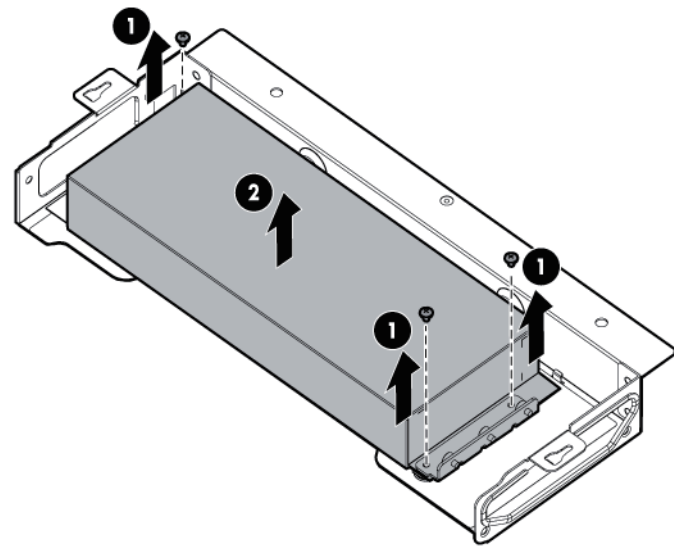
250 Wコプロセッサブラケットおよび電源 ケーブルの取り付け

- 250 WコプロセッサをフロントGPUケージに取り付ける場合は、以下の手順に従ってください。

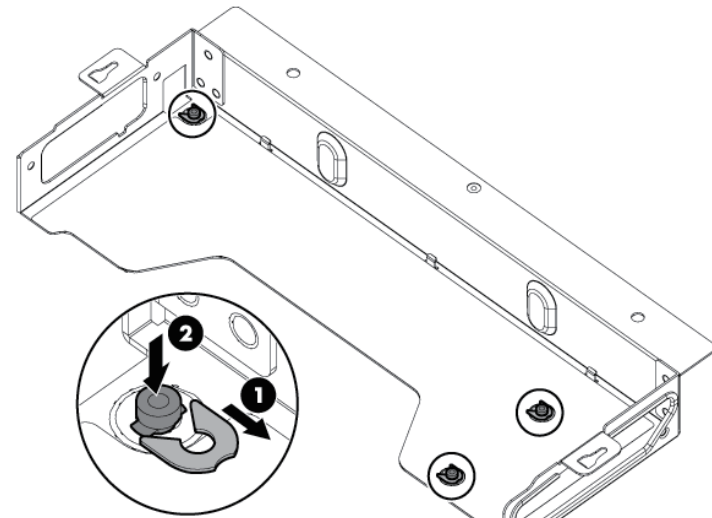
- フロントGPUケージを取り外します。



- ケージからGPUブラנקを取り外します。

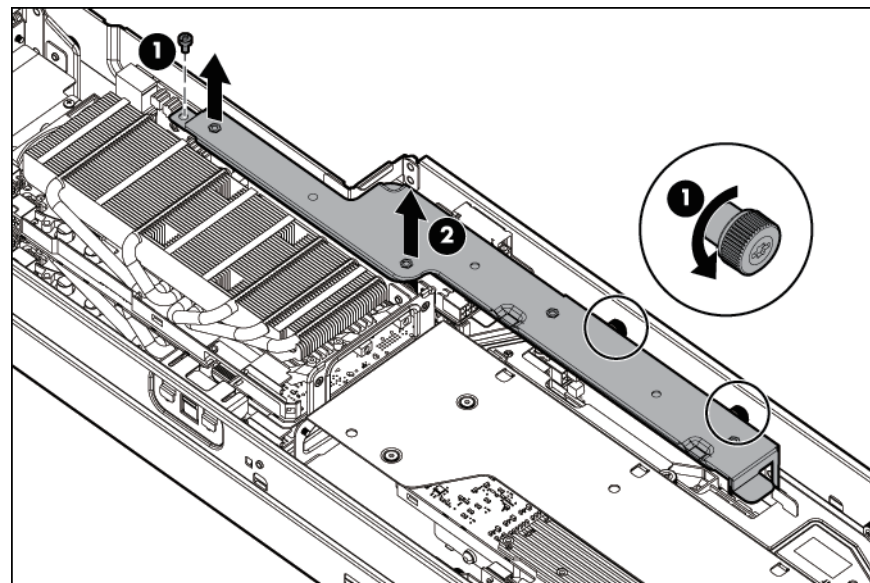


- GPUケージスタンドオフを取り外します。

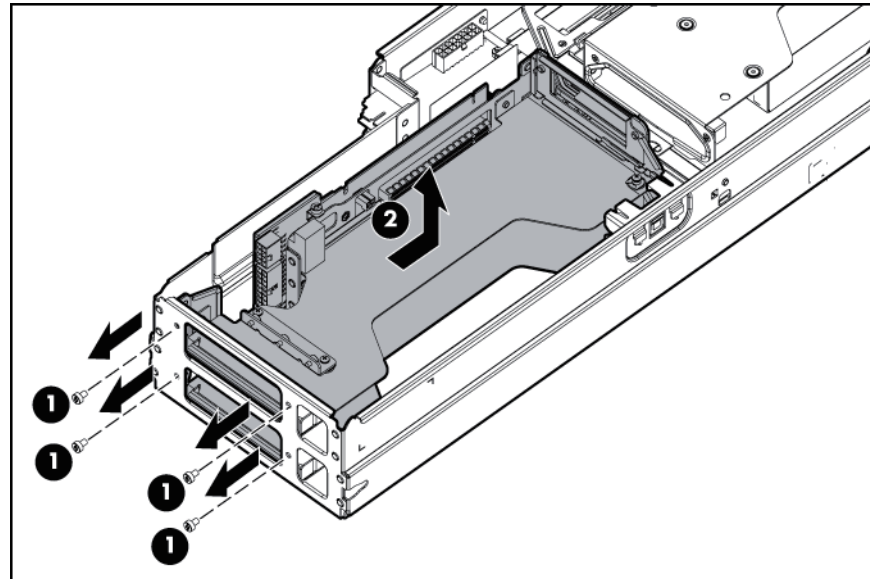


- コプロセッサをリアGPUケージに取り付ける場合は、以下の手順に従ってください。

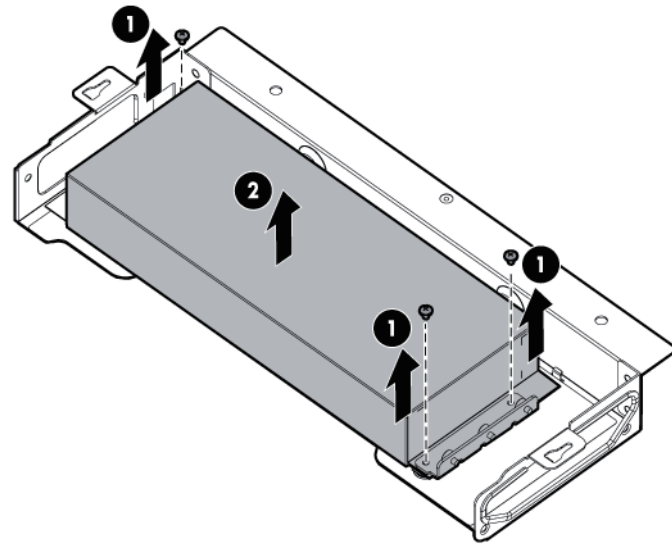
- インターポージャーボードを取り外します。



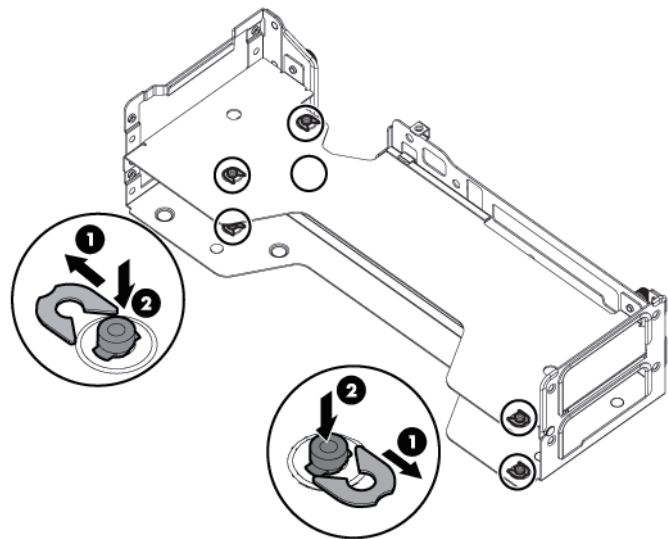
- リアGPUケージを取り外します。



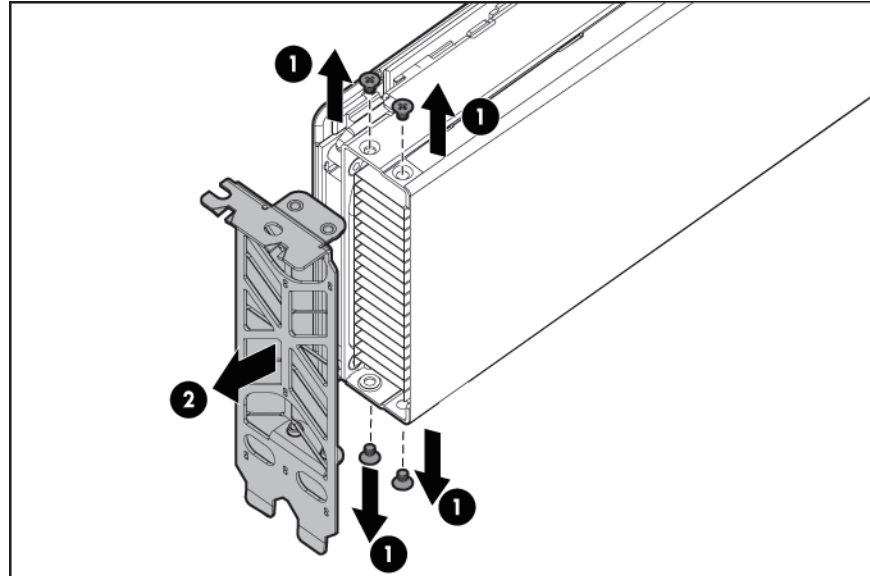
- トップシェルフにコプロセッサを取り付ける場合は、GPUブラנקを取り外します。



- GPUケージスタンドオフを取り外します。

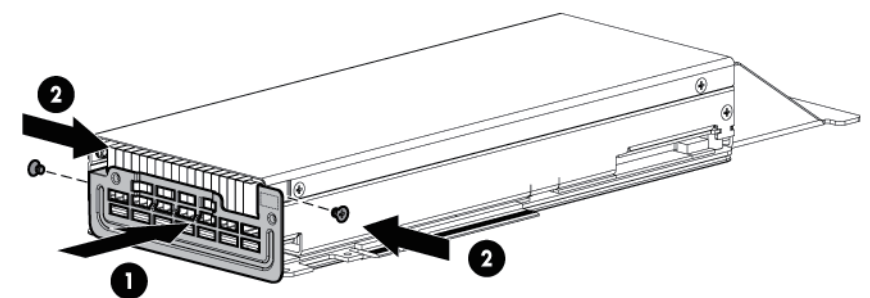


- コプロセッサから既存のフロント/I/Oブラケットを取り外します。ネジを取っておき、フロント/I/Oサポートブラケットの接続に使用します。

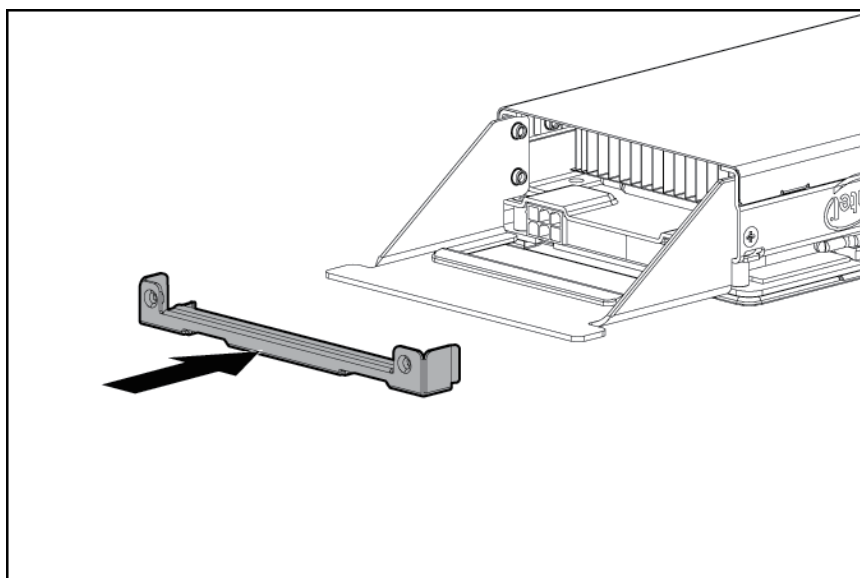


- サポートブラケットをコプロセッサに取り付けます。

- I/Oブラケット

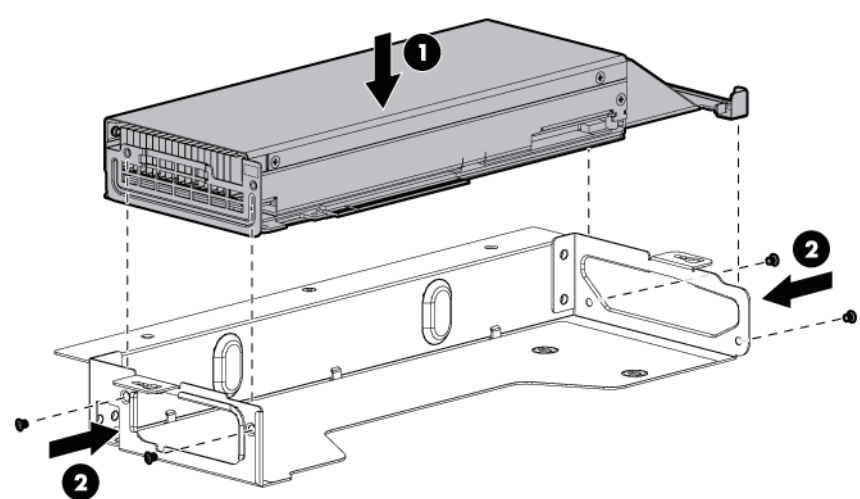


o リアサポートブラケット

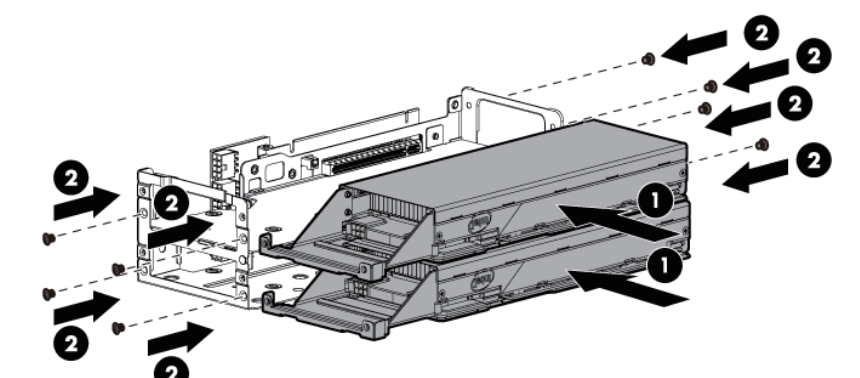


6. コプロセッサをGPUケージに取り付けます。

o フロントGPUケージ



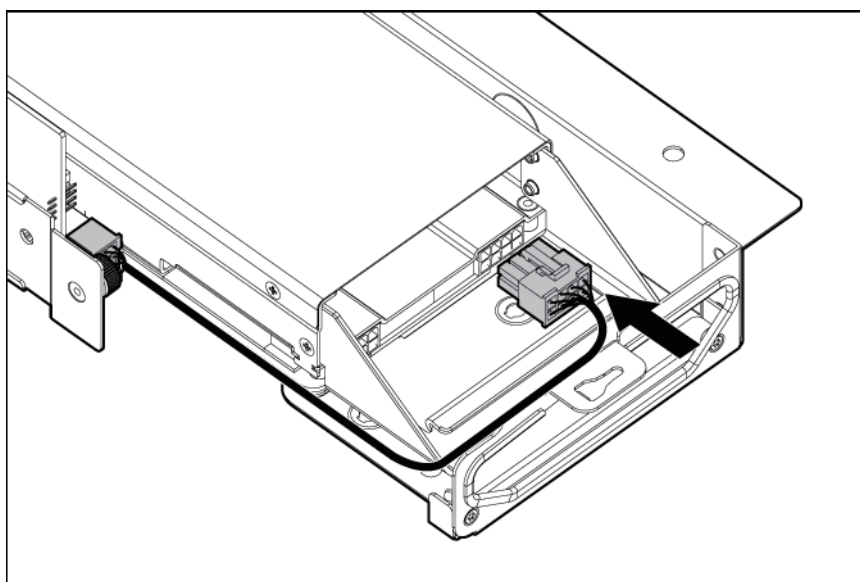
o リアGPUケージ



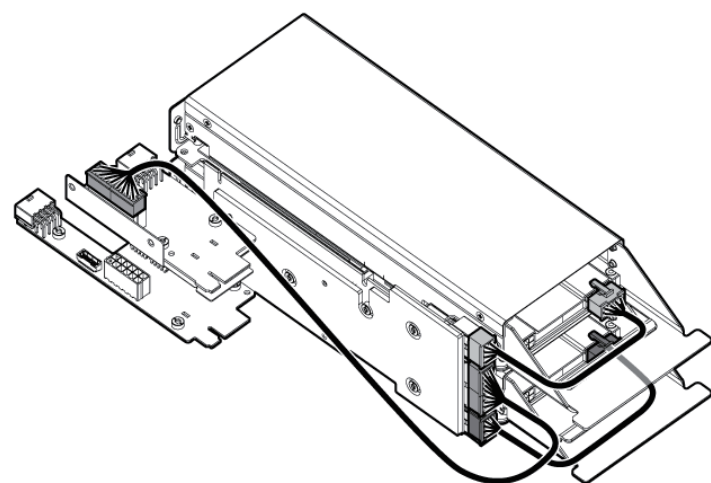
7. GPUケージを取り付けます。

8. 事前に取り付けられている電源ケーブルをコプロセッサの8ピン電源コネクタに接続します。

o フロントGPUケージ



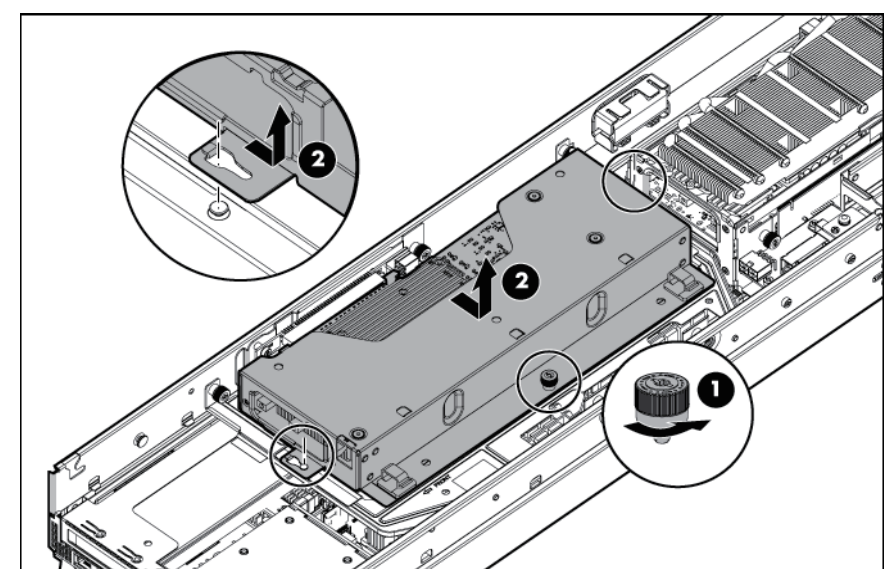
o リアGPUケージ



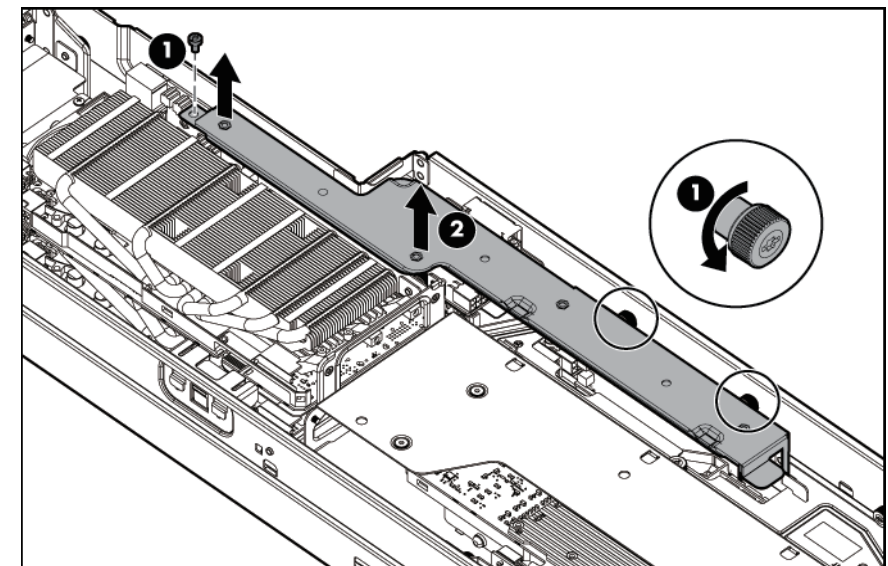
300 Wコプロセッサブラケットおよび電源ケーブルの取り付け

重要: 300-WコプロセッサはリアGPUケージにのみ取り付けることができます。フロントGPUケージには取り付けられません。

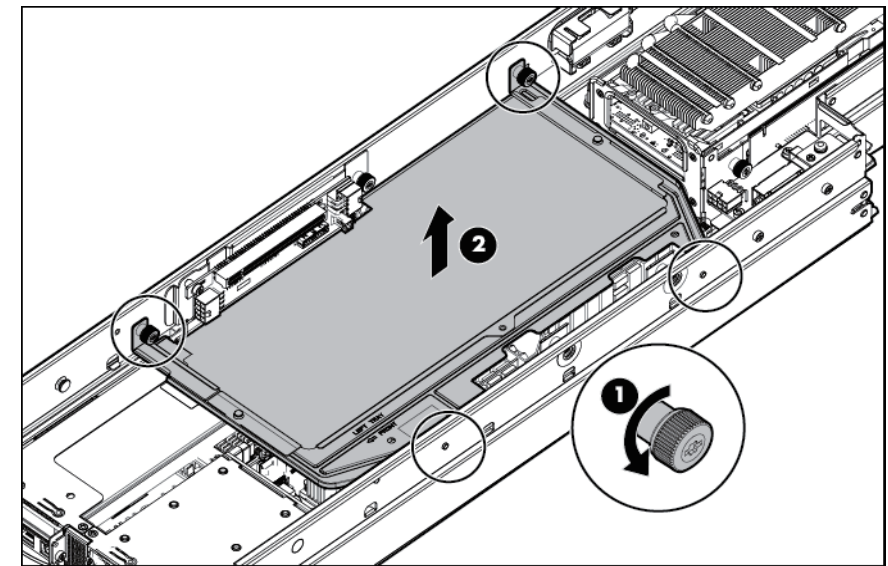
1. 300 Wコプロセッサをサーバーに取り付ける場合は、以下の手順に従ってください。
a. フロントGPUケージを取り外します。



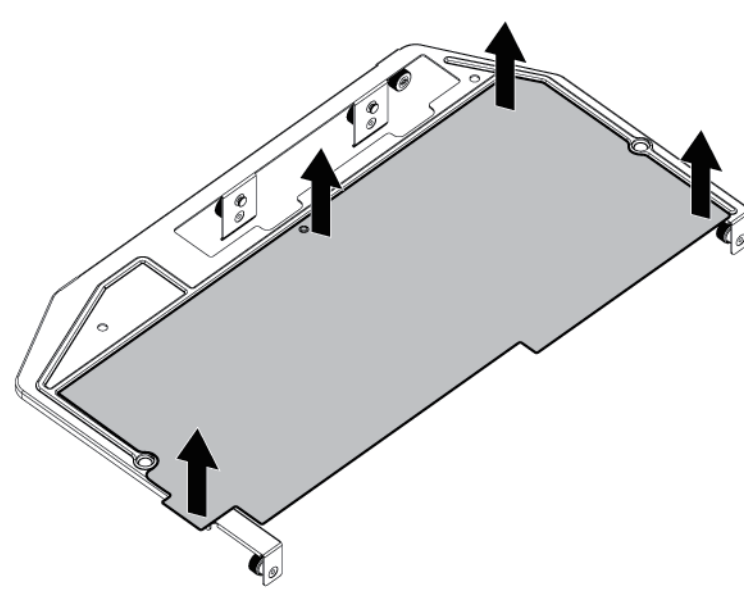
b. インターポーザーボードを取り外します。



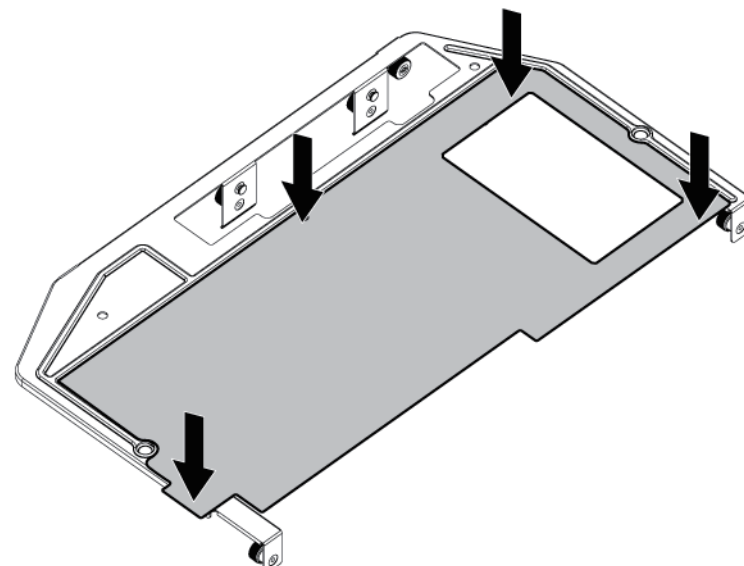
c. フロントGPUブラケットを取り外します。



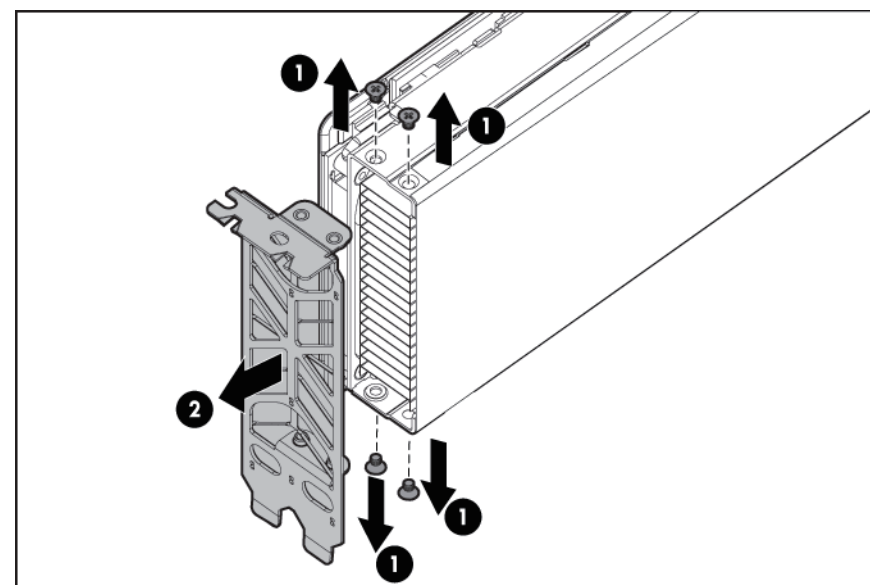
d. フロントGPUブラケットから既存のマイラーを取り外します。



e. コプロセッサのオプションキットで利用できるフロントGPUブラケットマイラーを、長方形に切り取られた部分がサーバーの後ろになるように取り付けます。

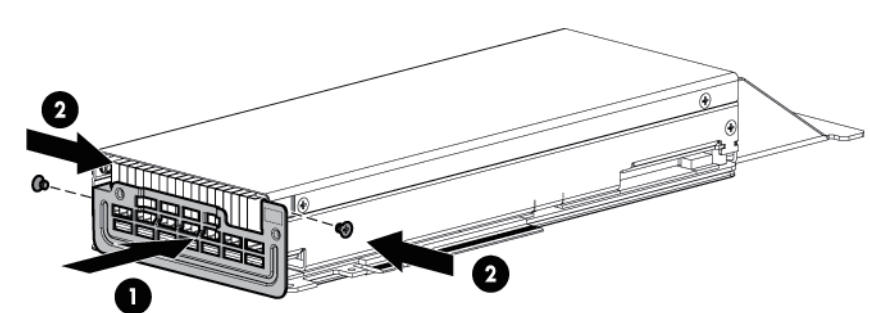


2. コプロセッサから既存のフロントI/Oブラケットを取り外します。
ネジを取っておき、フロントI/Oサポートブラケットの接続に使用します。

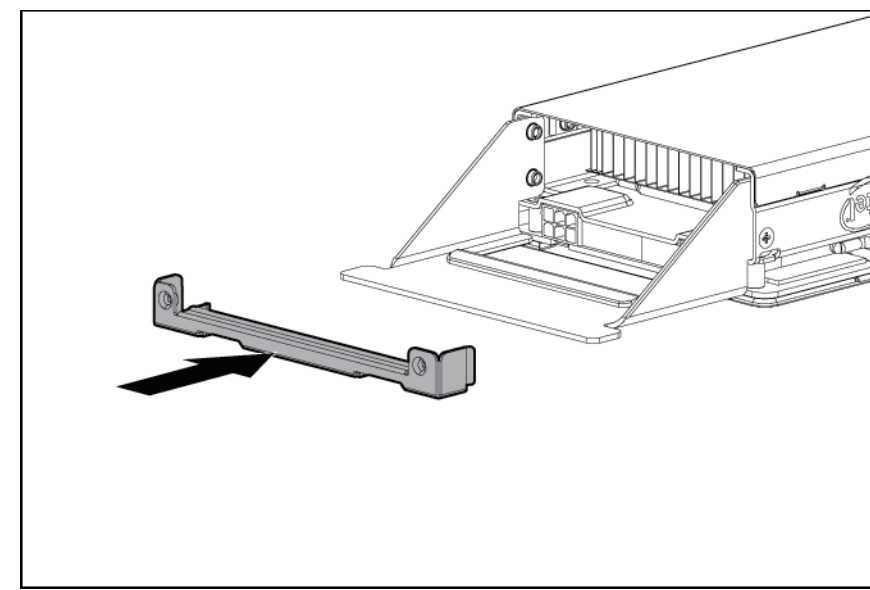


3. サポートブラケットをコプロセッサに取り付けます。

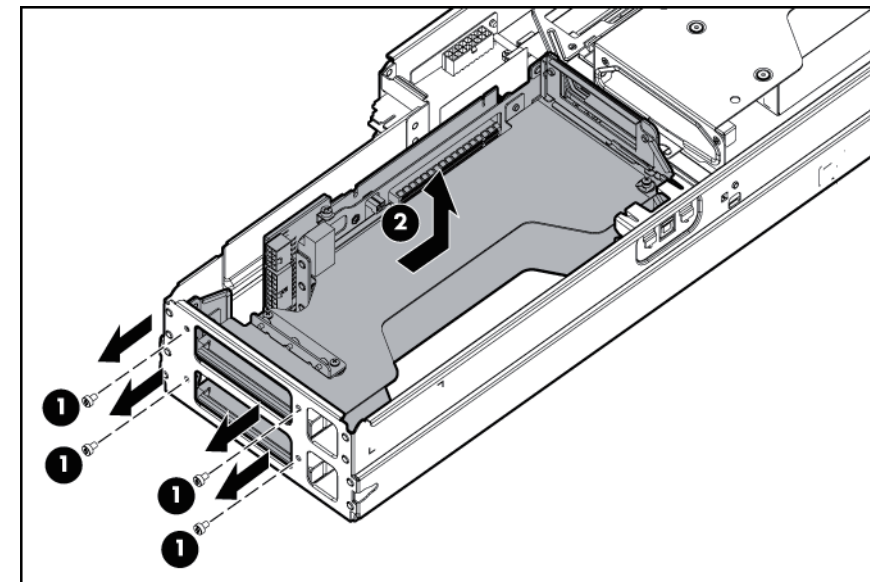
o I/Oブラケット



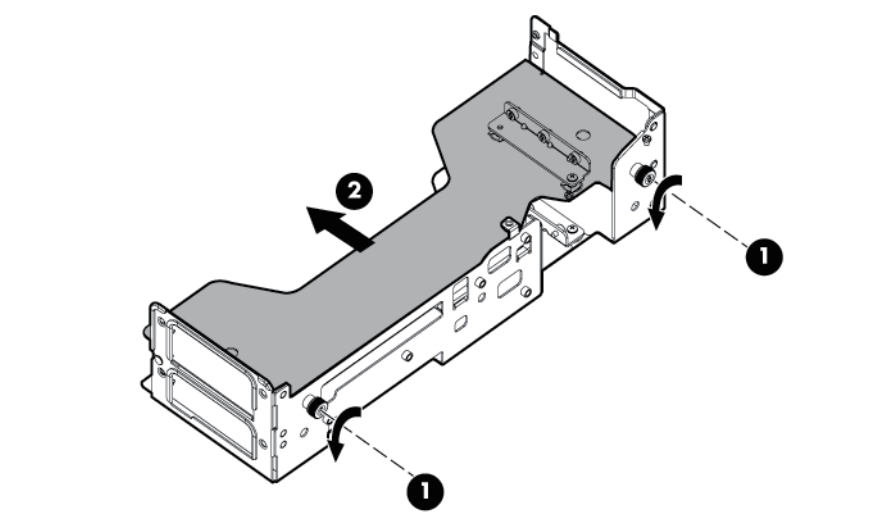
o リアサポートブラケット



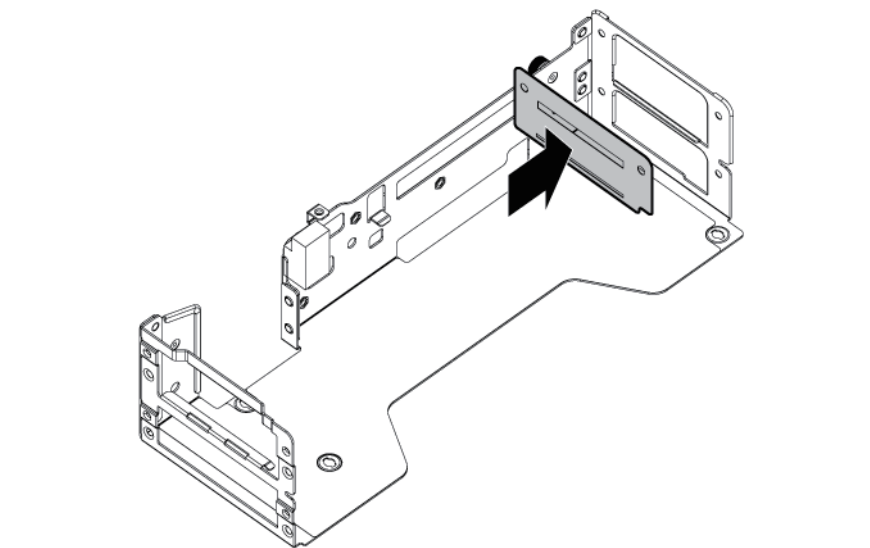
4. リアGPUケージを取り外します。



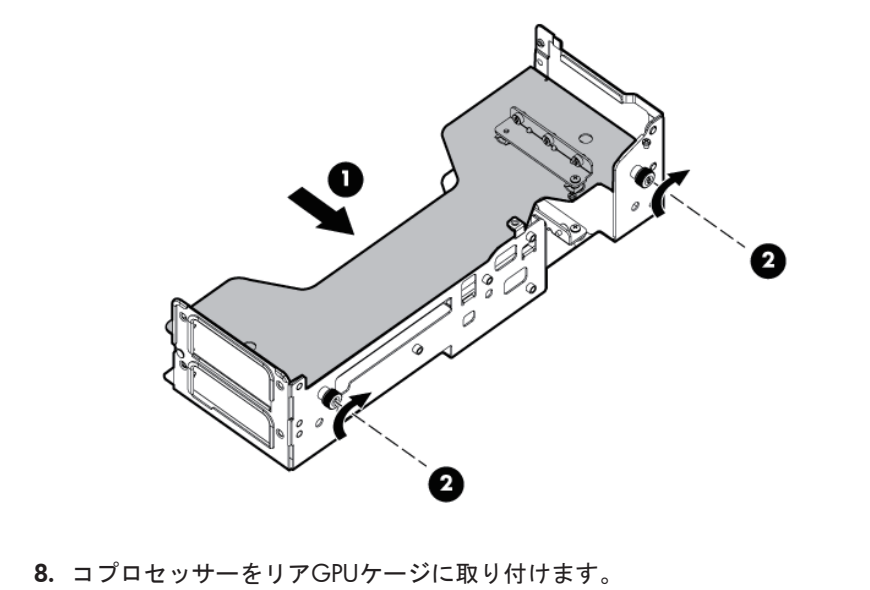
5. GPUケージからGPUディバイダープレートを取り外します。



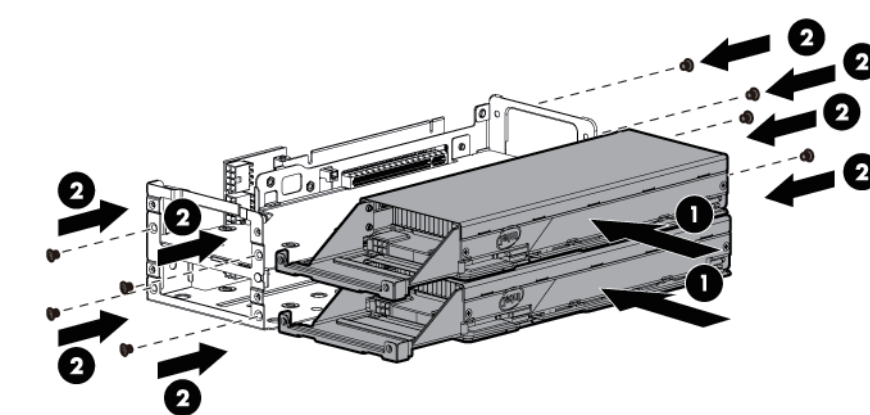
6. キットの中身のリアGPUケージマイラーをGPUケージのフロントトップ側に取り付けます。



7. GPUディバイダープレートをリアGPUケージに取り付けます。



8. コプロセッサをリアGPUケージに取り付けます。



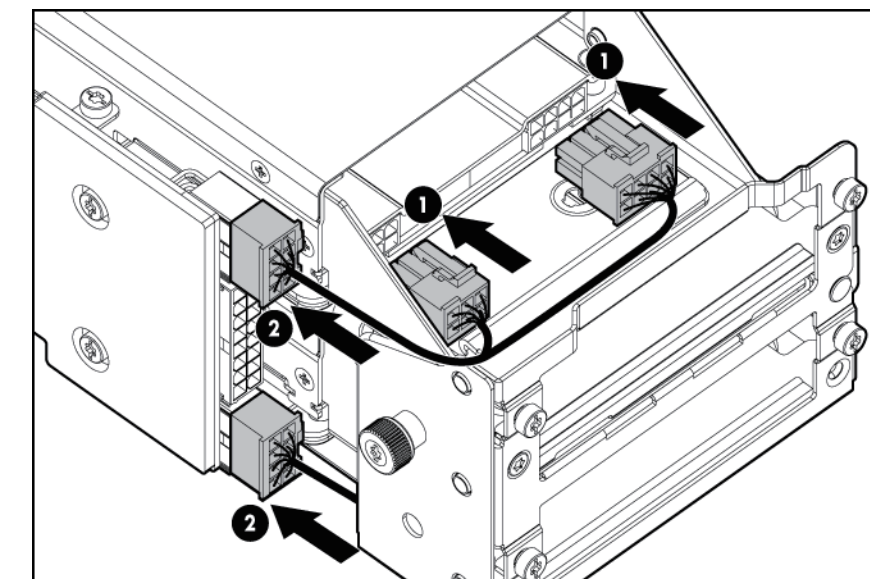
9. GPUケージを取り付けます。

10. このキットに付属の電源Yケーブルを接続します。

a. GPUライザーボードから、事前に取り付けられている電源ケーブルを取り外します。

b. 電源Yケーブルの分岐している側をコプロセッサに接続します。

リアGPUケージの場合、6ピンの端を左のコネクタに接続し、8ピンの端を右のコネクタに接続します。



動作のためのサーバーの準備

1. 取り付け手順の実行時にサーバーから取り外したすべてのコンポーネントを取り付けなおします。
2. サーバーをシャーシに取り付けます。
3. 電源ボタンを押します。

サーバーがスタンバイモードから出て、すべての電源がシステムに供給されます。システム電源LEDがオレンジ色から緑色に変わります。

以上で取り付けは完了です。